



2021年5月13日

各 位

東京都新宿区西新宿3丁目20番2号
株式会社クロス・マーケティンググループ
代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
(コード番号：3675 東証一部)
問合せ先 取締役CFO 小野塚 浩二
(TEL. 03-6859-2250)

2021年6月期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2021年2月15日に公表いたしました「2020年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて未開示としておりました2021年6月期連結業績予想および配当予想について下記の通りお知らせいたします。尚、2021年2月15日に公表の2021年12月期の連結業績予想については、2021年6月期の連結業績予想を今般公表することから取り下げとさせていただきます。

1. 2021年6月期 通期連結業績予想(2021年1月1日～2021年6月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	10,500	847	912	494	25.17
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(参考)前期連結実績 (2020年12月期 第2四半期(累計)) (2020年1月～6月)	7,700	166	186	32	1.62

(注) 当社は、2021年3月25日開催の第8回定時株主総会にて「定款一部変更の件」が承認されたことを受け、決算期を12月31日から6月30日に変更いたしました。従いまして、2021年6月期は6ヶ月の変則決算としております。

2. 連結業績予想の理由

2021年6月期連結業績予想につきましては、「決算期(事業年度の末日)の変更及び定款一部変更」による決算期の変更は2021年3月25日開催の第8回定時株主総会にて定款の一部変更が承認されることを条件としており、2021年2月15日の2020年12月期決算短信公表の時点では確定していなかったため、前期までと同様12月31日を決算期とした2021年12月期における通期連結業績予想(2021年1月～12月)を公表し、2021年6月期連結業績予想は未開示としておりました。その上で、2021年3月25日に開催された第8回定時株主総会にて「定款の一部変更の件」が承認されたことを受け、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき2021年6月期の連結業績予想を算定いたしました。尚、今般新たに2021年6月期の連結業績予想を策定したことから、2021年2月15日公表の2021年12月期の通期業績予想については取り下げいたします。

2021年6月期第1四半期(2021年1月～3月)の連結業績については、主力のデジタルマーケティング事業を中心に好調に推移しており当第1四半期より新規連結を開始している株式会社ドゥ・ハウスの売上・利

益への貢献に加えて、既存事業会社についても売上高が前年同期を10%以上上回る進捗となっており、連結業績に大きく貢献しております。データマーケティング事業については、オンライン調査案件の受注増加等、好調に推移しているクロス・マーケティング社の貢献に加えて、リモート勤務の推進や固定費削減等により生産性の向上も実現していることから、同事業の売上高・利益については、前年を上回る結果となりました。インサイト事業については、海外の事業会社を中心に新型コロナウイルスの影響により、国・拠点によって感染の拡大が続いており、売上高について前年同期を下回っているものの、これまでオフラインを中心に展開していたインタビューサービスなどもオンラインでの実施案件が増加する等堅調に推移しており、セグメント利益については、前年同期と概ね同水準となりました。

このような直近の決算数値の状況を踏まえて、2021年6月期（2021年1月～6月）の連結業績予想を算定いたしました。また、現在、国内において再度の非常宣言の発出及びその延長が実施されているとともに、海外についても世界レベルでは新型コロナウイルス感染症の収束の時期は依然として見えず、今後の経済環境についても一定の不確実性があるため、2021年4月～6月の業績見通しについては、一定程度保守的に見積もっております。その結果、2021年6月期（2021年1月～6月）の連結業績予想につきましては、売上高10,500百万円、営業利益847百万円、経常利益912百万円、親会社株主に帰属する当期純利益494百万円を見込んでおります。

3. 配当予想について

(1) 2021年6月期配当予想

	年間配当		
	中間	期末	合計
前回発表予想 (2021年12月期)	円 銭 3.2	円 銭 3.2	円 銭 6.4
今回発表予想 (2021年6月期)	—	3.7	3.7
当期実績			
前期実績 (2020年12月期)	3.1	3.1	6.2

(注) 当社は、2021年3月25日開催の第8回定時株主総会にて「決算期（事業年度の末日）の変更及び定款一部変更」が承認されたことを受け、決算期を12月31日から6月30日に変更いたしました。従いまして、2021年6月期は6ヶ月の変則決算としております。

(2) 配当予想の理由

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営上の重要課題のひとつとして認識し、配当による安定的な利益還元を継続しながら、現在の旺盛な資金需要、今後の事業投資計画を鑑み、連結配当性向15%を目安に配当金額を決定することを配当方針としております。

2021年6月期の配当予想につきましては、連結業績予想と同様に12月31日を決算期とした配当予想を公表し、2021年6月期配当予想は未開示としておりましたが、当社の配当方針及び今回算定した2021年6月期連結業績予想を勘案し、中間配当は実施せず、期末配当予想を1株について3円70銭といたします。

尚、2021年12月期として開示していた2021年6月末を基準日とする2021年12月期の中間配当1株当たり3円20銭の予想と比較すると0.5円の増配としております。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上